



平成 17 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ イ ツ ー
代表者の役職名 代表取締役社長 大橋 康宏
(J A S D A Q ・ コード 7 6 1 0)
問い合わせ先 執行役員経営企画部長 片山 靖浩
電 話 番 号 0 3 - 5 4 0 8 - 5 5 4 2 (代 表)

平成 18 年 2 月期 4 月度の概況についてのお知らせ

平成 18 年 2 月期 4 月度の概況について別紙のとおり集計ができましたのでお知らせいたします。
なお、当社は投資家をはじめ利害関係者の方々に対し、企業情報を迅速かつ正確に理解していただくため、下記のとおり月次売上高情報およびその他の開示情報を当社インターネットホームページ上で開示しております。

記

- 1 . 開 示 情 報 毎月の概況（月次売上高等）業務提携に関するお知らせなど公表したすべての開示情報
- 2 . 使 用 媒 体 当社インターネットホームページ（<http://www.tay2.co.jp>）

以 上

株式会社ティーツー 2006年2月期 4月度概況

4月度営業概況

4月度は、新品・中古ゲームのほか、新品・中古のビデオ・DVDが好調に推移いたしました。また、アイ・カフェに関しても、新店の売上に加えて既存店の売上高も伸びており、ティーツー単体売上高は前年同月比11.1%増の2,338百万円となりました。

既存店売上高につきましては、今期よりセグメント別に対前年同月増減率で公表しております。古本市場事業につきましては、「ロマンシング サガ - ミンストレルソング - 」、「ニンテンドッグス」などのヒットにより新品ゲームが好調に推移したほか、古本、中古ゲーム、中古ビデオ・DVDなどリサイクル品の売上も好調であったため、古本市場事業の既存店売上高は対前年同月比7.5%増となりました。

アイ・カフェ事業につきましては、新メニューの導入やオープン1周年キャンペーンの実施など販促活動を強化した効果に加え、昨年4月にオープンした2店舗の売上高が営業日数の違いもあって大きく拡大したことなどから、アイ・カフェ事業の既存店売上高は対前年同月比65.3%増となりました。

EC事業は、インターネットサイトの  古本市場 などを通じて古本、新品・中古のゲーム・CD・DVDなどを販売しているEC売上のほか、リサイクルトナーカートリッジの販売代理店業務、古本などの卸売業務などにより構成されています。4月度は、EC売上が会員数の増加や販売チャネルの拡充などにより大きく拡大し、EC事業全体の売上高は対前年同月比11.5%増となりました。

1. 単体売上高速報

(百万円)

	3月	4月	5月	1Q	6月	7月	8月	2Q	上半期	
売上高	2,512	2,338								
対前年同月増減率	0.7%	11.1%								
	9月	10月	11月	3Q	12月	1月	2月	4Q	下半期	年度累計
売上高										
対前年同月増減率										

2. 事業セグメント別既存店売上高速報(対前年同月増減率)

	3月	4月	5月	1Q	6月	7月	8月	2Q	上半期	
古本市場事業	-5.5%	7.5%								
アイ・カフェ事業	28.1%	65.3%								
EC事業	-7.1%	11.5%								
	9月	10月	11月	3Q	12月	1月	2月	4Q	下半期	年度累計
古本市場事業										
アイ・カフェ事業										
EC事業										

- (注) ・今期より、事業セグメント別に既存店売上高速報(対前年同月増減率)を発表しております。ここには連結対象子会社の売上高も含まれているため、1.の単体売上高の対前年同月増減率とは連動いたしません。
- ・古本市場事業は、(株)ティーツーの運営する古本市場直営店と連結対象子会社の(株)ブック・スクウェア中部運営の各直営店の合計値であります。
 - ・アイ・カフェ事業は、(株)ティーツーおよび連結対象子会社の(株)アイ・カフェ運営の直営店の合計値であります。
 - ・EC事業は、連結対象子会社の(株)ユーブックの売上高の対前年同月増減率を記載しております。
 - ・既存店は、開店後13ヶ月目からを既存店舗と定義しております。

3. 出退店の状況

	05/3 末店舗数	出店数	退店数	05/4 末店舗数
古本市場事業	115	0	0	115
（古本市場直営店）	75	0	0	75
（古本市場業務提携・F C店）	35	0	0	35
（ブック・スクウェア）	5	0	0	5
アイ・カフェ事業	16	0	0	16
（直営店）	10	0	0	10
（F C店）	6	0	0	6
合計	131	0	0	131

（注） 今期より、店舗の分類を、古本市場事業、アイ・カフェ事業別に分類して表示しております。

また、従来のセミパッケージ店舗については、古本市場業務提携・F C店に含めて表示しております。

（注） 売上高は、公表日までのデータに基づいた速報ベースであり、修正される可能性があります。

また、監査法人による会計監査は受けておりません。